

令和6年度 坂町議会『議員』の評価

評価期間

令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日

評価実施者

末吉 克巳 年齢 48 才 議員経験年数 6 年

評価日

令和7年4月1日

評価の分類

◎:「よくできた」 ○:「できた」 △:「努力が必要」 ×:「殆どできなかった」

| 主要評価項目 | 評価 | 評価理由 | 課題 |
|--|----|--|---|
| 1. 会議（定例会・全員協議会・各委員会・審議会）で積極的に意見を述べたか。 | ◎ | 積極的に質問した。自治体情報標準化推進事業などの専門的知識が必要な分野。条例の制定・一部改正が議案として提出された場合でも、なぜ制定・一部改正されるのかを事前に調べ疑問に思う部分を質問した。 | 日頃財政関係の勉強を進めているが、財政推計、財政指標等の知識がまだまだ浅い。今後も知識を深めるよう勉強する。 |
| 2. 自己の資質向上のため、研修への参加や自己学習に努めたか。 | ○ | 地方議員研究会主催セミナー「決算カードの活用研修①」を受講した。決算カードから読み取れる市町の財政状況の見方を学んだ。今後、予算・決算委員会の質問等で活用していきたい。 臨港地区などの行政専門用語など自己学習に努めた。 | 地域住民の課題に取り組みながら、行政課題等を会議で質問し取り組んでいるが、非常に幅広い知識が必要。自己学習に取り組んでいく。 |
| 3. 選挙公約に対する活動評価 1) 防災、減災に取り組んでいます | ○ | 6月定例会一般質問において、災害対策のための備品配備や設置活用について質問した。坂町防災士連絡会に参加し、防災士間の交流や情報交換を行い防災減災についての知見を深めた。今後一般質問等で活用したい。 | 昨年から坂町防災士連絡会が開催されたが、地域によっては防災士の活躍の場が少ない。防災士の活躍の場を増やし、自主防災の啓発につなげ、坂町内の自主防災意識を高める必要がある。 |
| 2) 若者をサポートする環境を目指します。 | ○ | 3月定例会一般質問において、若年無業者の支援施策について質問した。 | 坂町は対象の若者に対して、広島地域サポートステーションにつなぎ伴奏支援を実施しているが、このような情報が町民に行き届いていない。周知が今後の課題である。 |
| 3) 子育て環境のさらなる充実を目指します | ○ | 定例会一般質問において、坂町における子育て支援環境の現状は。遠方から通う生徒に対する通学支援を検討しては。について質問した。 | ファミリーサポートセンター制度が今一つ伸び悩んでおり、使い難い部分がある。 |
| 4) 四世代が住みやすい町づくりを | △ | 予算特別委員会において、三世代同居・近居住宅支援事業について質問した。 | 循環バスのコースに入っていないエリアがあり、今後の動向を注視する必要がある。 |